



皆さんも一緒にウォーキングを楽しみませんか

皆さんも一緒にウォーキングを楽しみませんか
当日は、12人が参加し、町スポーツ推進員の高橋伸也さん(野田) 指導の下、新緑や爽やかな風を感じながら、ウォーキングを楽しみました。

楽しく健康に過ごすために
ノルディックウォーキング教室開催

町では、普段からの健康づくりのきっかけにしておくと、「今日から事業」の取り組みの一つとして、5月18日、町役場から日野川沿い(舟場)までを歩くノルディックウォーキング教室を開催しました。



楽しく続けることが明日の健康につながります

健康寿命とは、心身共に元気で健康的に生活できる期間のことをいいます。健康教室では、腰痛やひざ痛、肩こりの予防体操のほか、健康相談なども行っています。皆さんもこの機会にぜひ参加してみませんか。

いつまでも笑顔で元気に
「今日から事業」出張健康教室

町では、町民の皆さんに健やかに生き生きと過ごしてもらえよう、「今日から事業」健康寿命「事業(今日から事業)」を行っています。

ふるさとのことば
～日野弁なんずかんず～ 第47回

「ゆきずり」
「ゆきずりにくい付けないよ。てつきり恋愛方面の心配をしてくれているのかと思つたら、続いて「天気になりゃあ屋根から雪がずつてくうけんなあ」と。そうです。日野弁で「ゆきずり」と言えば「屋根からの落雪」「なだれ」のことを指します。標準語における「ゆきずり」には「道ですれ違うこと」のほか、「かりそめ、その場限り」などの意味もあり、「ゆきずりの恋」などとも言われますね。いずれにしても、ゆきずりには注意しましょう。

日野弁ピックアップ「ゆ」
ゆうたって…言ってみても。
ゆうちゃった…言ってやった。
ゆうてかす…言って教える/諭す。
ゆうてみりゃあ…言うならば/いわば。
ゆきおこし…初雪が降る前の雷。
ゆきもち…屋根に置いた落雪防止材。
ゆらかす…揺らす。「そげん一な」。
ゆりい…きつくない/早くない/傾斜が急でない。
ゆんべ…昨晚/ゆうべ→よんべ。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会

Facebook
はじめました。

町では、観光やイベント情報など日野町の旬な話題や情報をリアルタイムに皆さんにお届けするため、「日野町公式 Facebook ページ」を開設しました。

今すぐ、ページに「いいね!」しよう。

日野町公式 Facebook ページ
アカウント名：鳥取県日野町役場
URL：https://www.facebook.com/tottori.hino.town/

新規採用により、6月1日付で日野町職員となった職員を紹介します。
(6月1日付の異動にかかわる機構図は、町ホームページに掲載しています)

新しい町職員を紹介します

住民課 主事

おだか たくや
小高 拓也

「6月より、住民課に配属になった小高です。」

結婚を機に神奈川県からIターンで鳥取県に来ました。日野町のことも行政のこともまだ分からないことが多いですが、早く町民の皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします」



『地域おこし協力隊員』を紹介します

6月から、新たに「地域おこし協力隊員」として活動を始めた、家崎耕平さん（菅福元気邑）を紹介します。



日野町地域おこし協力隊 ^{いえさき こうへい}**家崎 耕平** 隊員（神奈川県出身）

「頑張って大変な運動をしなくても、ずっと若く笑顔で元気でいられる!そんな方法を神奈川や兵庫、岡山でお伝えしている、家崎耕平です。33歳になった今こそ、カラダを動かすことを楽しんでいますが、実は運動音痴であり苦手でした。でも、これに出逢って人生が一変しました。」

その方法とは、『ヨガ』。…と言っても、難しいポーズをとったりはしません。笑ったり、音楽に合わせてカラダを動かしたりするだけのシンプルなものです。グループで一緒に笑ったり、楽しく身体を動かしたりしていく中で、自然と体調が整い、心も明るくなっていきます。そして、それがこの町全体の元気度が増すことにつながり、地域の活性化につながると考えています。ご一緒できる日を楽しみにしております!」

◆地域おこし協力隊とは

地方自治体が、都市住民を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」を委嘱し、定住・定着を図りながら、地域活性化に貢献します。

【活動例】

- ▼地域おこし支援＝地域行事やイベントの応援など
- ▼農林水産業従事＝農作業支援、耕作放棄地再生など
- ▼住民の生活支援＝独居高齢者のお手伝い
- ▼観光振興＝町内の観光資源を活用した地域間交流
- ▼6次産業化＝町特産品を使用した商品開発

